



背比べレビュー書店

家の柱で背比べした時のワクワク感を再現したゆるやかなレビュー



何かを買うときに、Web上のだれかが書いたレビューを見ることが多くなった。Web上のレビューは、フォントも属性の表示も統一されたデータとしての数量であり、便利ではあるが、レビューをしたり見たりする楽しみがなくなっているのではないだろうか。そこで小さな子どもも参加できるゆるやかなレビューを取り入れた遊具のような絵本ブックカフェを提案する。

◇クリエイター絵本の展示・販売◇

一般に販売されている絵本だけでなく、絵本クリエイターによる創作絵本の展示・販売を行う。絵本クリエイターによるオリジナル絵本には ChatGPT 等の生成 AI を活用する。内容は地域やイベントに合わせた独自のものとし、Hintmation の延長線の場所として、地域コミュニティに貢献する。例えば、地元のお店やお祭りが絵本のストーリーにも登場するなど赤羽台ならではの絵本を製作する。子ども向けの展示とすることで休日に家族連れや近隣保育園の子どもたちが訪れやすい展示とする。



◇利用の流れ◇

①気ままに絵本を読む

ネットで本を買えるようになり書店へ行く機会が減った現代においても、絵本のように手に取って買いたい本は多い。図書館ではその場で購入することはできないし、ブックカフェは大人向けのものが多い。そこで小さな子どもが公園の遊具で遊ぶように自由に気軽に本に触れられる場所を提供する。



②面白いと思ったジャンルの柱で背比べ

絵本のレビューは大人が代筆していることがほとんどだ。そこで、いいなと思った本について子ども自身がアクションできる機会として、気に入った本のジャンルの柱にシールを貼って背比べできるようにする。たくさんの利用者たちが背比べすることで、身長は大体の年齢層を表し、シールの枚数は人数を表すゆるやかな統計が完成する。



③欲しい本があればその場で注文

気に入った書籍は、書籍背面に印刷された QR コードを読み取ってネット注文することができる。また携帯電話を持っていない子どもたちには自宅で購入できるように気に入った書籍の QR コードを配布する。



◇外観デザイン◇

ミュージアムの展示内容や景観に馴染むよう、形はスターハウスを模したものとし、団地の子どもたちが遊んでいた公園のようにワークショップスペースを使えるよう、カラフルな遊具のようなデザインとした。柱での背比べや家具へのシール貼りは大人にとって家で幼いころに経験した懐かしい体験となる。団地の記録を残すこの地にふさわしいアクティビティを取り入れた。この柱がまちにとっての新しい成長記録となる。

◇構造◇

2×4 等の製材を主材とすることで、施工性を向上させ、建設コスト抑える計画とする。簡易的な構造のため、解体・組み立てを現地で行え、雨天や猛暑日などは屋内展示も可能である。スターハウス型を1ユニットとして複数ユニットを組み合わせることで、イベントの規模に合わせてハードの規模を拡大縮小することができる。また、柱梁の安定した構造とし、建築士監修のもと安全性に配慮し運営する。



◇子どものコミュニティの場の創出◇

近年、公園や道路などの子どもたちのたまり場だった場所がなくなり、外遊びを通して子どものコミュニティが広がる機会が少なくなった。子どものたまり場としてブックカフェを活用することで、その日に集まった知らない子ども同士で遊ぶ機会ができ、子どもたちのコミュニティも活性化させることができる。オープンスペースで団地の公園のように子どもたちが自然とたむろできるよう、昔の駄菓子屋のような子どもの外遊びの拠点を創出する。

